

# 多摩都市構想研究会 2022年度活動についてのアンケート

## 1 調査視察について

① 視察に参加したい ○行きたい ×行けない △まだ分からない

△×の方 (理由)①視察時期 ②視察先 ③テーマ ④時間がない ⑤その他

② 視察先について(○をしてください。複数可)

- 1 奥多摩町、檜原村等の山林・過疎地の地域課題
- 2 富山県 ライトレールトレイン 交通事情視察
- 3 茅野市 テレワーク、乗合タクシー、町おこし
- 4 その他(具体的に )

③ 視察時期(○をしてください。複数可)

- 1 9月～11月
- 2 2月～ 3月

④ その他視察に関するご意見がありましたらお願いします。

## 2 参加したい研究テーマ

(個人及びチームでの研究調査を前提にしています。)

### (1) 多摩地域における「先端産業の展望」についての調査研究

これは当会の重要テーマとして取り組んできた内容ですが、今後、当会会員の東京農工大学を中心とした大学、研究機関、企業等の研究成果の地域への還元が期待されるどころです。

### (2) テレワークの実証研究に基づく「新たな働き方」の提業

人的ポテンシャルの高い多摩地域と茅野市等の周辺都市との連携によるテレワーク拠点の実証 的な調査研究により、新たな働き方の提業とともに、周辺都市の人口減少に歯止めをかける提案です。テレワークには功罪ともにあることが分かってきていますが、マイナス面は補い、大いに功を伸ばすことによってこれまでの諸問題を解決する可能性を秘めています。

この視点は、多摩地域では奥多摩町や檜原村などの過疎地域の定住人口確保、人口減少への歯止めへの挑戦にもなります。また、隣県や他の都市も含め都市間連携のあり方を追求することにもなります。

### (3) 多摩地域における交通問題に関する調査研究

多摩都市モルールの稼働後の街の変化や、今後の延長への取り組みの追跡的な調査研究です。過疎地の交通問題も視野にいれて引き続きあり方を追求していきたいと思えます。この点は、かつて加藤理事がまとめた内容があり、これを基礎にしていくことが可能です。

### (4) 多摩地域の歴史的変遷及び自分の地域の変化に関する調査研究

